平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月1日

上場会社名　第一建設工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1799　URL　http://www.daiichi-kensetsu.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名)髙木　言芳
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名)永滝　茂和　TEL 025-241-8111

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,311	16.3	1,962	38.5	2,080	36.6	1,228	33.4
25年3月期第2四半期	18,318	△6.4	1,416	△25.2	1,523	△22.7	921	△28.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	59.66	―
25年3月期第2四半期	44.86	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	53,673	40,781	76.0
25年3月期	51,738	39,522	76.4

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　40,781百万円　25年3月期　39,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	19.00	19.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	19.00	19.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,200	15.7	4,620	15.6	4,800	14.5	2,900	12.8	140.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	20,858,491 株	25年3月期	20,858,491 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	271,026 株	25年3月期	270,937 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	20,587,535 株	25年3月期2Q	20,528,046 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
４．補足情報 …… 9
（１）受注高、売上高及び繰越工事高 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済に不安要素があったものの、政府の経済政策や日銀の金融政策への期待感等から企業収益が改善するとともに個人消費に明るさが戻るなど、景気は回復基調で推移してきました。

建設業界におきましても、公共建設投資は政府の経済政策により堅調に推移してきており、また、民間建設投資は企業収益の改善等を背景に設備投資の増加や消費税増税前の駆け込み需要もあり回復基調で推移してきたものの、労務費や材料費の高騰により工事収益が圧迫されるなど、依然として厳しい経営環境となりました。

このような状況の中で当社は、受注目標を必達するために、受注環境の変化に対応した営業体制の強化とニーズに応じた成果物の提供によるお客様満足度の向上等に取り組んでまいりました。

その結果、当第２四半期累計期間の受注高は、官公庁及び民間工事の受注獲得が順調に推移したこと等により、前第２四半期累計期間比83億４百万円（47.9%増）増加の256億２千９百万円となりました。

建設事業売上高は、前第２四半期累計期間比29億８千万円（16.5%増）増収の210億３百万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事高の増加や当第２四半期累計期間に受注した工事の進捗等によるものであります。

また、不動産事業売上高は、前第２四半期累計期間比１千２百万円（4.2%増）増収の３億８百万円となりました。これは、販売用不動産の売却等によるものであります。

この結果、売上高合計は、前第２四半期累計期間比29億９千２百万円（16.3%増）増収の213億１千１百万円となりました。

利益につきましては、建設事業総利益が、売上高の増加を主な要因として、前第２四半期累計期間比４億５千９百万円（16.9%増）増益の31億８千２百万円となりました。

また、不動産事業総利益は、前第２四半期累計期間比２百万円（3.1%減）減益の８千４百万円となりました。

この結果、売上総利益合計は、前第２四半期累計期間比４億５千６百万円（16.3%増）増益の32億６千６百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第２四半期累計期間比８千９百万円（6.4%減）減少の13億４百万円となりました。

これにより、営業利益は、前第２四半期累計期間比５億４千５百万円（38.5%増）増益の19億６千２百万円、経常利益は、前第２四半期累計期間比５億５千７百万円（36.6%増）増益の20億８千万円、四半期純利益は、前第２四半期累計期間比３億７百万円（33.4%増）増益の12億２千８百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

①　資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比19億３千５百万円（3.7%増）増加の536億７千３百万円となりました。これは、減価償却等により有形固定資産が減少したものの、販売用不動産の取得や金融商品の時価上昇に伴い投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末比６億７千５百万円（5.5%増）増加の128億９千１百万円となりました。これは、法人税等の納付に伴い未払法人税等が減少したものの、大型工事の進捗により支払手形・工事未払金等が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末比12億５千９百万円（3.2%増）増加の407億８千１百万円となりました。これは、利益剰余金の増加や投資有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

②　キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、５億４千４百万円の収入超過（前第２四半期累計期間４億７千９百万円の支出超過）となりました。これは、税引前四半期純利益や仕入債務の増加等の収入要因が、売上債権や販売用不動産の増加等の支出要因を上回ったためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、１千５百万円の収入超過（前第２四半期累計期間11億４千２百万円の収入超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、３億９千９百万円の支出超過（前第２四半期累計期間４億３千２百万円の支出超過）となりました。これは、配当金の支払い等によるものであります。

これにより、現金及び現金同等物は、１億６千万円増加し、現金及び現金同等物の四半期末残高は、103億４千８百万円（前第２四半期末残高98億９百万円）となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の通期業績予想につきましては、第２四半期累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、平成25年７月29日に公表した予想数値を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,887,624	9,698,301
受取手形・完成工事未収入金等	15,546,650	16,052,989
有価証券	5,542,054	6,093,591
販売用不動産	79,034	689,992
未成工事支出金	280,849	825,440
材料貯蔵品	114,413	579,885
繰延税金資産	337,958	337,916
その他	1,040,329	1,022,530
貸倒引当金	△1,660	△1,690
流動資産合計	32,827,254	35,298,958
固定資産		
有形固定資産	11,341,228	10,572,799
無形固定資産	65,848	53,661
投資その他の資産		
投資有価証券	6,999,591	7,405,846
繰延税金資産	163,876	－
その他	341,381	343,501
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	7,503,750	7,748,247
固定資産合計	18,910,827	18,374,708
資産合計	51,738,081	53,673,667
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,034,598	9,462,743
未払法人税等	1,194,792	846,081
未成工事受入金	333,177	278,005
引当金	36,222	24,733
その他	1,461,899	1,072,490
流動負債合計	11,060,689	11,684,053
固定負債		
繰延税金負債	－	67,719
退職給付引当金	892,188	884,644
資産除去債務	41,284	41,727
その他	221,908	213,569
固定負債合計	1,155,381	1,207,661
負債合計	12,216,071	12,891,714

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成25年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,338,395	3,338,395
利益剰余金	31,905,535	32,742,824
自己株式	△191,909	△192,012
株主資本合計	38,354,396	39,191,583
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,167,613	1,590,368
評価・換算差額等合計	1,167,613	1,590,368
純資産合計	39,522,009	40,781,952
負債純資産合計	51,738,081	53,673,667

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高		
完成工事高	18,023,058	21,003,321
不動産事業売上高	295,851	308,356
売上高合計	18,318,910	21,311,677
売上原価		
完成工事原価	15,299,779	17,820,635
不動産事業売上原価	208,898	224,088
売上原価合計	15,508,678	18,044,723
売上総利益		
完成工事総利益	2,723,279	3,182,686
不動産事業総利益	86,953	84,268
売上総利益合計	2,810,232	3,266,954
販売費及び一般管理費	1,393,991	1,304,941
営業利益	1,416,241	1,962,012
営業外収益		
受取利息	10,067	10,715
受取配当金	56,807	69,490
その他	43,405	38,126
営業外収益合計	110,280	118,332
営業外費用		
支払利息	1,113	－
投資有価証券評価損	2,275	－
その他	91	－
営業外費用合計	3,480	－
経常利益	1,523,041	2,080,345
特別損失		
固定資産売却損	－	2,860
固定資産除却損	－	4,337
減損損失	－	42,694
特別損失合計	－	49,892
税引前四半期純利益	1,523,041	2,030,453
法人税等	602,000	802,000
四半期純利益	921,041	1,228,453

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,523,041	2,030,453
減価償却費	797,970	750,808
減損損失	－	42,694
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△50	△167
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△6,660	2,320
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,782	△14,109
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△5,590	△7,544
受取利息及び受取配当金	△66,874	△80,206
支払利息	1,113	－
投資有価証券評価損益（△は益）	2,275	－
有形固定資産売却損益（△は益）	－	2,860
有形固定資産除却損	－	4,337
売上債権の増減額（△は増加）	215,480	△506,338
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△39,881	△544,591
販売用不動産の増減額（△は増加）	737	△610,958
材料貯蔵品の増減額（△は増加）	19,843	△465,472
未収入金の増減額（△は増加）	314,210	237,641
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,345,908	1,428,144
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△203,415	△55,171
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△590,031	△194,879
未収消費税等の増減額（△は増加）	－	△230,180
未払消費税等の増減額（△は減少）	△203,079	△189,298
その他	3,189	11,114
小計	402,587	1,611,459
利息及び配当金の受取額	66,584	80,514
利息の支払額	△754	－
法人税等の支払額	△947,797	△1,147,514
営業活動によるキャッシュ・フロー	△479,379	544,459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10,998,068	△7,699,429
有価証券の売却及び償還による収入	12,500,000	7,719,892
有形固定資産の取得による支出	△257,900	△25,029
有形固定資産の売却による収入	－	867
無形固定資産の取得による支出	△4,750	△1,900
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△107,223
投資有価証券の売却及び償還による収入	58,047	127,144
貸付金の回収による収入	311	91
その他	45,067	1,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,142,707	15,861

(単位：千円)

	前第２四半期累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△83,139	－
配当金の支払額	△410,332	△392,243
自己株式の取得による支出	△13,524	△102
自己株式の売却による収入	80,061	－
リース債務の返済による支出	△5,275	△7,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432,210	△399,643
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	231,117	160,676
現金及び現金同等物の期首残高	9,578,346	10,187,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,809,463	10,348,301

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）受注高、売上高及び繰越工事高

①受注高

（単位：千円、％）

		前第２四半期累計期間	当第２四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	13,111,019	13,992,866	881,847	6.7	30,054,693
	建築工事	3,917,628	11,327,857	7,410,228	189.2	12,145,758
	計	17,028,648	25,320,724	8,292,076	48.7	42,200,452
不動産事業		295,851	308,356	12,504	4.2	591,967
合計		17,324,500	25,629,080	8,304,580	47.9	42,792,420

②売上高

（単位：千円、％）

		前第２四半期累計期間	当第２四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	13,045,402	14,048,162	1,002,760	7.7	30,095,084
	建築工事	4,977,655	6,955,158	1,977,502	39.7	10,983,538
	計	18,023,058	21,003,321	2,980,262	16.5	41,078,623
不動産事業		295,851	308,356	12,504	4.2	591,967
合計		18,318,910	21,311,677	2,992,767	16.3	41,670,591

③繰越工事高

（単位：千円、％）

		前第２四半期累計期間	当第２四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	8,591,574	8,430,270	△161,303	△1.9	8,485,566
	建築工事	4,811,470	11,406,416	6,594,946	137.1	7,033,717
	計	13,403,044	19,836,687	6,433,642	48.0	15,519,284
不動産事業		－	－	－	－	－
合計		13,403,044	19,836,687	6,433,642	48.0	15,519,284

（注）金額は千円未満を切り捨てて表示しております。